

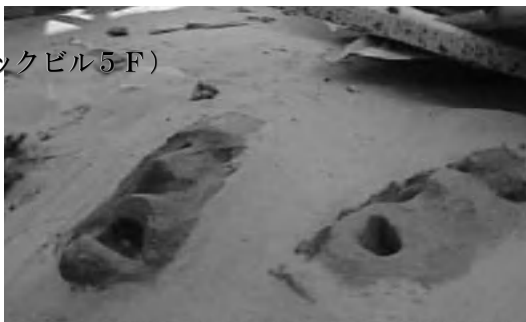
日時 2月5日 (木)  
午後6時半～8時半

場所 たんぽぽ舎

(JR水道橋駅5分 ダイナミックビル5-F)

TEL 03-3238-9035

参加費 ¥500



## ガザ侵攻

—イスラエルはなぜガザを攻撃したのか—

昨年12月27日から始まったイスラエルの攻撃によりガザは瓦礫の街と化し、停戦が行なわれた今も封鎖は解かれず人々は『壁』に閉じ込められている。ガザの人々はなぜこれほどの苦難を強いられるのだろうか。映画「レインボー」上映のあと、パレスチナ問題に詳しい早尾貴紀さんに今回のガザ侵攻の背景を講演していただきます。

### 第1部 「レインボー／Rainbow」 (パレスチナ／41分／2004年)

監督 アブドゥッサラーム・シャハダ

占領下で破壊され、奪われ続けるパレスチナの人々の生活と生命。その痛み悲しみを、レンズに焼き付けるかのように、カメラは回る。アース・ビジョン第14回地球環境映像祭アース・ビジョン大賞

### 第2部 早尾貴紀 (はやお・たかのり) さんのお話

1973年生まれ。社会思想史研究。東京大学COE「共生のための国際哲学教育研究センター」研究員、東京経済大学非常勤講師、イスラエル・ハイファ大学ユダヤアラブ・センター客員研究員。共訳 E・W・サイード『戦争とプロパガンダ』(みすず書房、2002年)

主催 市民の意見30の会・東京  
作品提供・協力 アース・ビジョン組織委員会事務局